

2010年1月7日

あいおい損害保険株式会社
ニッセイ同和損害保険株式会社
三井住友海上グループホールディングス株式会社

MS & AD ホールディングス 統合記念コンサート **“マスター・プレイヤーズ、ウィーン”開催**

あいおい損害保険株式会社（社長 児玉 正之）、ニッセイ同和損害保険株式会社（社長 立山 一郎）および三井住友海上グループ（三井住友海上グループホールディングス株式会社および三井住友海上火災保険株式会社 社長 江頭 敏明）は、2010年4月1日付で発足する持株会社、MS & AD インシュアランスグループホールディングス株式会社（現三井住友海上HDが同日付で商号変更）の統合記念イベントとして、4月4日（日）に東京オペラシティ コンサートホール（東京都新宿区）で「MS & ADホールディングス 統合記念コンサート“マスター・プレイヤーズ、ウィーン”」を開催します。

1. 概 要

同コンサートは、ウィーン国立歌劇場の協力を得て、特別に編成された世界最高水準の室内オーケストラで、ウィーン国立歌劇場、ウィーン・フィルのメンバーとその仲間たち30名で編成されています。同団体は2000年に結成され、これまでに8度の来日で、日本全国で計63公演、11万人を超える来場者数を誇っています。

今回は、MS & AD インシュアランスグループ発足の記念として、多くの方々に世界トップクラスの芸術鑑賞の機会をお求めやすい価格でご提供します。

2. 奏 者

同コンサートは、ソリスト（独奏・独唱）にウィーン・フィルの首席奏者をはじめ、日本から幸田浩子氏（ソプラノ）が出演します。

3. チケットお問い合わせ先

公演チケットおよびプログラムに関するお問い合わせは、MS & AD コンサート事務局（TEL：03-3264-0200）まで。

添付別紙：公演及びプログラムの詳細、出演者のプロフィール

以 上

開催概要

■ 名 称	MS & AD ホールディングス統合記念コンサート マスター・プレイヤーズ, ウィーン ～ウィーン国立歌劇場、ウィーン・フィルのメンバーとその仲間たち～
■ クレジット	主 催 MS & AD インシュアランスグループホールディングス株式会社 MS & AD インシュアランスグループホールディングス株式会社は、2010 年 4 月 1 日に、 あいおい損害保険、ニッセイ同和損害保険および三井住友海上グループの持株会社となります。 特別協力 ウィーン国立歌劇場
■ 日時・会場	4 月 4 日(日)15:00 開演(14:30 開場) 東京オペラシティ コンサートホール 〒163-1403 東京都新宿区西新宿 3-20-2 TEL:03-5353-0789
■ 演 奏	マスター・プレイヤーズ, ウィーン(30 名の指揮者なし室内オーケストラ) 名誉監督:イオアン・ホーレンダー(ウィーン国立歌劇場総監督) 芸術監督:ペーター・シュミードル(ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団首席クラリネット奏者)
■ ソ リ ス ト	幸田浩子 [ソプラノ] (元・ウィーン・フォルクスオーパー専属歌手) ハンス・ペーター・シュー [トランペット] (ウィーン・フィル/首席奏者) クレメンス・ホラーク [オーボエ] (ウィーン・フィル/首席奏者)
■ プ ロ グ ラ ム	モーツァルト :交響曲 第 29 番 イ長調 K.201(186a) ヘンデル :「アン王女の誕生日の為のオード」より“永遠の源よ” HWV74 [ソプラノ/幸田浩子、トランペット/ハンス・ペーター・シュー] ヘンデル :オラトリオ「サムソン」より“輝かしいセラフィムよ” HWV57 [ソプラノ/幸田浩子、トランペット/ハンス・ペーター・シュー] モーツァルト :コンサート・アリア「神よ、あなたにお伝えできれば」 K.418 [ソプラノ/幸田浩子、オーボエ/クレメンス・ホラーク] モーツァルト :オーボエ協奏曲 八長調 K.314(285d) [オーボエ/クレメンス・ホラーク] ベートーヴェン :交響曲 第 4 番 変ロ長調 Op.60
■ 入場料(税込)	S 席 5,500 円 / A 席 4,500 円 / B 席 3,000 円(全席指定)
■ 一般発売日	2010 年 1 月 16 日(土) 10 時より発売開始
■ チケット取扱い	電子チケットぴあ 0570-02-9999 http://pia.jp/t/ (P コード:344-804) e+(イープラス) http://eplus.jp/ 東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999 CN プレイガイド 0570-08-9990
■ お 問 合 せ	MS & AD コンサート事務局 03-3264-0200 (営業時間:平日 10～18 時)

マスター・プレイヤーズ, ウィーン

ウィーン国立歌劇場の協力を得て、本公演のために特別に編成された世界最高水準の室内オーケストラ。ウィーン国立歌劇場、ウィーン・フィルのメンバーとその仲間たち 30 名で編成されている。

同団体はトヨタ自動車株式会社の社会貢献活動の一環として 2000 年に結成。これまでに 8 度の来日を数え、日本全国で計 63 公演、11 万人を超える来場者数を誇る。30 名編成の室内オーケストラが奏でる豊潤な音楽は、ウィーン・フィルを彷彿とさせる規模感で多くのファンを魅了し、数多くの絶賛を受けてきた。

また、2002 年名古屋市の複合施設「オアシス 21」のオープニング記念コンサートに出演する他、2005 年日本国際博覧会「愛・地球博」の開会式式典で演奏を披露するなど、幅広い活動を展開している。

(コンサートマスター)

Folkハルト・シュトイデ (首席)

(フルート)

エルヴィン・クランパウアー

マティアス・シュルツ-アイグナー ○

(第 1 ヴァイオリン)

エックハルト・ザイフェルト

ビルギット・コーラー

ヴェスナ・スタンコヴィッチ

アンドレアス・グロスパウアー

(オーボエ)

クレメンス・ホラーク (首席)

ヴォルフガング・ツィンメル

(第 2 ヴァイオリン)

ペーター・ヴェヒター ○

シュケルツェン・ドリ

ミヒャエル・マチャシチック

オレアダ・シュトイデ ○

(クラリネット)

ペーター・シュミードル (首席)

ペーター・ロイットナー

(ファゴット)

シュテパン・トゥルノフスキー (首席)

ベアトリクス・キス ○

(ヴィオラ)

エルマー・ランダラー

ペーター・サガイシェック

ヴェラ・ライゲルスベルク

(ホルン)

ロナルド・ヤネツィック (首席)

ヴォルフガング・ヴラダー

(チェロ)

フリードリヒ・ドレシャル (首席)

エディソン・パシュコ ○

ヴェルナー・レーゼル ○

(トランペット)

ハンス・ペーター・シュー (首席)

ハインツ・クリストフェリッヒ

(ティンパニ)

ミヒャエル・ヴラダー

(コントラバス)

ヨゼフ・ニーダーハマー

ゲオルグ・ストラーカ

(=ウィーン・フィルメンバー / ○ =ウィーン国立歌劇場メンバー)

プロフィール(ソリスト)

幸田浩子(ソプラノ)

華と実力を兼ね備え、今最も注目を集めているソプラノ。東京芸術大学首席卒業。同大学院、文化庁オペラ研修所を経て、文化庁派遣芸術家在外研修員として渡伊。数々の国際コンクールに入賞後、シュトゥットガルト州立劇場、ローマ歌劇場、ベッリーニ大劇場など欧州の主要歌劇場へ次々とデビュー。2000 年にはウィーン・フォルクスオーパーと専属契約。専属を離れてからも『魔笛』夜の女王などで客演。国内でも新国立劇場、二期会等の舞台で主役級を演じ、『ホフマン物語』オランピア、『ナクソス島のアリアドネ』ツェルピネッタ等で絶賛を博している。その他 N 響等オーケストラとの共演、全国各地でのリサイタルなど多彩な活動を展開。NHK-FM「気ままにクラシック」では笑福亭笑瓶氏とパーソナリティを務めている。CD は「モーツァルト・アリア集」「カリヨン」に続き、09 年 11 月には 3rd アルバム「あなたの優しい声が～イタリア＆フランス・オペラ・アリア集」(いずれもコロムビア)をリリース。二期会会員。

<http://columbia.jp/koudahiroko/index.html>

ハンス・ペーター・シュー(トランペット)

1956 年生まれ。グラーツ音楽芸術大学オーバーシュッツェン分校でトランペットを専攻。H.マイスター教授に師事。卒業後、さらにウィーン国立音楽大学で H.ヴォーピッシュ氏の下で研鑽を積む。75 年全国青年音楽コンクールにて第 1 位入賞。76～78 年にはリンツ・ブルックナー・オーケストラの首席トランペット奏者を務め、78 年からウィーン国立歌劇場管弦楽団ならびにウィーン・フィルのトランペット奏者、93 年首席トランペット奏者に就任した。81～90 年グラーツ音楽芸術大学オーバーシュッツェン分校で、H.マイスター教授のアシスタントを務め、91 年同大学分校の教授に就任。オーケストラ奏者としての活動のほか、アンサンブル 11、ウィーン・ヴィルトゥオーゼンなどのメンバーとしても活躍している。

クレメンス・ホラーク(オーボエ)

1969 年ウィーン生まれ。9 歳よりウィーン音楽院にて E.ケルツ教授のリコーダーの手ほどきを受ける。82 年ウィーン国立音楽大学に入学し H.M.クナイス氏に師事。85 年オーボエに転向。M.カウツキー教授の下で学び、94 年に優秀な成績でディプロマを取得。89 年に高等教育を卒業後、弱冠 20 歳でウィーン交響楽団の首席奏者に就任。98 年に同オーケストラを退団し、ウィーン国立歌劇場管弦楽団およびウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の首席奏者に就任。現在、アンサンブル・コントラプункトのメンバーを務める他、数多くの室内楽団体に参加。また、ウィーン交響楽団、ウィーン室内交響楽団、ウィーン音楽大学管弦楽団と協演するなど、ソリストとしても活躍している。